

輝き続ける太陽

○学年集会がありました。

大きく分けて、『相手を攻撃しうる言葉（暴言）』『SNSの使い方、付き合い方』『個人と個人の問題に対して他者はどう在るべきか』という内容で話をさせていただきました。早急に確認しないと今後多くの生徒が傷ついてしまったり、無自覚のまま誰かを傷つけてしまったりする可能性があるかと判断し、臨時で学年集会を開きました。臨時だったこともあり、伝えなかったことが生徒の皆さんにどれだけ届いたかはわかりませんが、真剣な表情で自分事として聴き、考えてくれていたことが集会の雰囲気、振り返りのシートから感じることができました。

集会の最後に、しっかりと物事を判断し、正しい行動をとれている人たちが大勢いることにも触れました。決して、この集会をネガティブに捉えないでください。始まったばかりの中学校生活です。多くのことを経験し、感じ取り、より良い考え方、より良い行動をそれぞれが身につけて成長して行ってほしいと願っています。

○人権授業を行いました。（裏面にアンケート結果があります）

各学級の生活人権委員が中心となって、『生徒全員が安心・安全に学校生活を送ることができる』ことを目指して、人権授業を行いました。

アンケート結果を基に自分の行動を振り返ったり、自分が努力できること、今の学級に何が必要かなど、考えをまとめ深めたり、班で話し合ったりしました。繰り返しになりますが、たくさんの個性が集まる『学校』という場で、それぞれが思いやり・優しい心を育み、より良い学校生活を送っていけるようにしましょう。生活人権委員の皆さんお疲れさまでした。

○保護者の皆さま

（見えやすい夏休みの過ごし方、見えづらい夏休みの過ごし方について）

中学校生活最初の夏休みが目前です。

こういった状況の中で、どのように過ごせるか迷うところですが、お子様にとって、学習、趣味、レジャー、部活動等充実した夏休みとなることを願っています。

本人の学習の取組や趣味の活動など、比較的『見えやすい夏休み』とは別に、SNS、ネットの世界といった本人が誰とつながり、どういったやり取りをしているのか『見えづらい夏休み』があると感じています。6月末に行われた学級懇談会の中で、いくつかの学級で、『ご家庭におけるスマホ、携帯電話の取扱ルール』について情報交換が行われ、「他のご家庭のルールを知ることができた」、「困り感を共有できた」というお声をいただきました。

入学してから、4月の放送保護者全体会、6月の学級懇談会、学年だより等様々な場面で、SNS・ネット上のモラル・危険性についてお伝えしてきています。何度も同じ内容で恐縮ですが、それだけ問題が起きてしまっていること、危うい環境があることをご理解ください。

学校として、正しい使い方・接し方を今のうちから身につけてほしいという思いで、注意喚起・啓発をしております。『正しい使い方・接し方』とは何なのかとても難しい問題ですが、誰かが傷ついてしまったり、誰かを傷つけてしまったりすることは望ましくありません。

長い夏休みとなります。見えやすく見えづらい夏休みをご家庭で見守っていただき、夏休み明けの学校生活をスムーズにスタートできるよう、引き続きご協力よろしくお願いたします。

○人権授業の生徒アンケートです。

